

# 愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report  
AICHI Infectious Diseases Monthly Report

2024年28週（7月2週 7/8～7/14）

2024年6月報

愛知県感染症情報センター（愛知県衛生研究所内）

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html>

E-mail: [eiseiken@pref.aichi.lg.jp](mailto:eiseiken@pref.aichi.lg.jp)

連絡先：052-910-5619（企画情報部）

## 今週の内容

### ◇トピックス

手足口病、ヘルパンギーナ、COVID-19、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、劇症型溶血性レンサ球菌感染症、ダニ媒介感染症の予防啓発

### ◇病原体検出情報

### ◇定点医療機関コメント

手足口病、COVID-19、感染性胃腸炎、マイコプラズマ感染症等

### ◇全数把握感染症発生状況（ ）内は件数。

結核(15)、腸管出血性大腸菌感染症(5)、A型肝炎(1)、レジオネラ症(5)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(3)、急性脳炎(1)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(4)、ジアルジア症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(1)、梅毒(12)、百日咳(7)

### ◇2024年6月報

### ◇定点把握感染症報告数（保健所別、年齢別）

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

## トピックス

### ◆ 手足口病（図1）【6月20日警報発令】

28週の定点当たり報告数は15.27、27週2,435人→28週2,780人（1.14倍）です。

【参考ページ】手足口病警報を発令します！！（6月20日発表）

<https://www.pref.aichi.jp/press-release/hfmd2024.html>

手足口病に注意しましょう

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/hfmd2013.html>

### ◆ ヘルパンギーナ

28週の定点当たり報告数は1.79、27週271人→28週326人（1.20倍）です。

### ◆ COVID-19（図2）

28週の定点当たり報告数は15.62、27週1,897人→28週3,045人（1.61倍）です。

### ◆ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

28週の定点当たり報告数は2.02、27週469人→28週367人（0.78倍）です。

【参考ページ】A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について

[https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/a\\_youren.html](https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/a_youren.html)

### ◆ 劇症型溶血性レンサ球菌感染症（図3）

愛知県の2024年28週までの累積報告数（診断週集計、2024年7月17日現在）は85件です。2023年28週までの累積報告数は39件、2023年総報告数は57件でした。全国の2024年27週までの累積報告数は1,185件です（全国の2023年総報告数は941件）。

【参考ページ】国内における劇症型溶血性レンサ球菌感染症の増加について（7月1日一部改訂）（国立感染症研究所）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/tsls-m/2655-cepr/12718-stss-2024-06.html>

### ◆ ダニ媒介感染症の予防啓発

【参考ページ】ダニ媒介感染症（厚生労働省）

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164495.html>

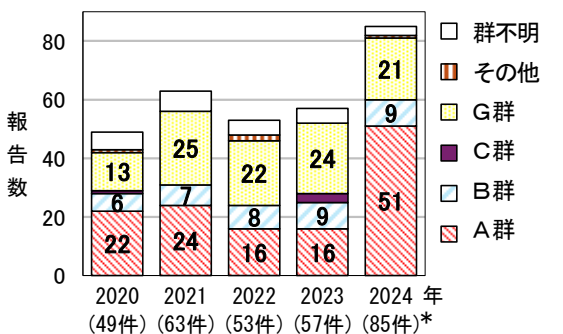
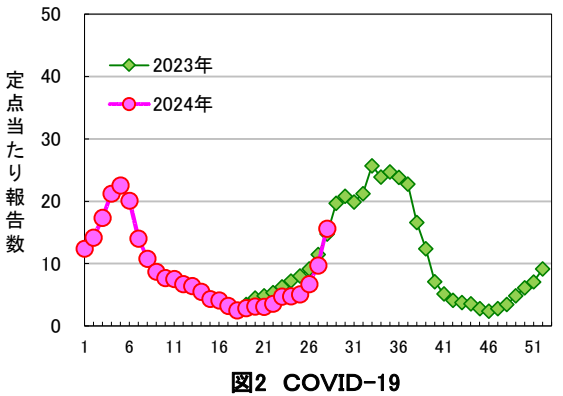
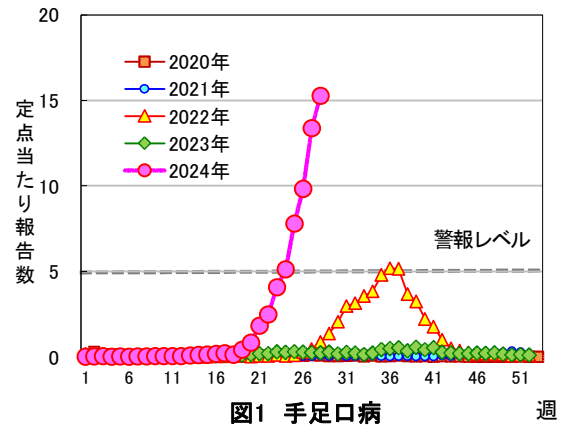


図3 劇症型溶血性レンサ球菌感染症の血清群別報告数（愛知県、診断週集計、\*2024年7月17日現在）

病原体検出情報 —2024年疾患別ウイルス検出速報— (2024年7月15日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	急性出血性結膜炎	無菌性髄膜炎	インフルエンザ	麻疹・風疹	脳炎・脳症
								2023/2024 シーズン		
患者数	33	34(5)	3(1)	1	-	-	6(1)	406	17(1)	3
CV-A6	-	16(16)	-	-	-	-	-	-	-	-
CV-A10	-	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-
CV-A16	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-
HRV	-	4(4)	1	-	-	-	-	-	1	-
Flu AH1pdm09	-	-	-	-	-	-	-	70(3)	-	-
Flu AH3	-	-	-	-	-	-	-	186(2)	-	-
Flu B	-	-	-	-	-	-	-	21	-	-
Flu B(Vic)	-	-	-	-	-	-	-	118(37)	-	-
RSV	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
NV-GI	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GII	13(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SV	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
HSV-1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
検査中	9	11	1	-	-	-	2	1	3	2
陰性	7(1)	3(2)	-	-	-	-	4(3)	10(3)	12	1

( )内の数は前回の情報からの増加分を示す(再掲)  
 インフルエンザは2023/2024シーズン(23年9月~)の結果  
 麻疹・風疹の数は病原体定点医療機関外からの患者数及びウイルス検出数を含む

略: ウイルス名

Ad: アデノウイルス、CV: コクサッキーウイルス、FluAH1pdm09: インフルエンザウイルスAH1pdm2009、  
 FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、Flu B: B型インフルエンザウイルス(未型別)、  
 FluB(Vic): B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)、HRV: ヒトライノウイルス、HSV: 単純ヘルペスウイルス、  
 NV: ノロウイルス、RSV: RSウイルス、SV: サボウイルス

## 定点医療機関コメント（名古屋市除く）

### 尾張西部地区

- 7歳女 カンピロバクター腸炎  
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- 手足口病 44例、ヘルパンギーナ 20例、  
GAS 1例、アデノ 1例、COVID19 1例  
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- COVID-19 17名と中高生中心に一気に増えました。手足口病は56名とまた増え、溶連菌は12名で落ち着いてきました。RS 7名と増えました。  
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- COVID-19 62例(幅広い年代で)  
手足口病 11例(微増)  
【犬山市 くわばらクリニック】
- COVID-19 10名  
手足口病 1名  
【清須市 丹羽医院】
- 手足口病 18名  
【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】

### 尾張東部地区

- 手足口病 19名  
ヘルパンギーナ 1名  
病原菌大腸菌O1(1歳男)  
その他突発疹、溶連菌等  
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- covid-19 21名  
【日進市 みやがわクリニック】
- マイコプラズマ 6例  
手足口病 多数  
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- COVID-19 19名  
手足口病 3名  
マイコプラズマ肺炎 1名  
感染性胃腸炎 6名  
【南知多町 医療法人大岩医院】
- 該当なし  
【常滑市 常滑市民病院】
- 手足口病とコロナが多い  
【大府市 みどりの森クリニック】

### 西三河地区

- インフルA 1人  
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
- マイコプラズマ 3例  
カンピロバクター 男 13歳  
アデノウイルス 女 1歳  
サルモネラ菌 男 10歳  
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- 手足口病 多数  
マイコプラズマもいます。  
【碧南市 永井小児クリニック】
- コロナみなし陽性 9歳女、9か月女、2歳男  
兄弟が陽性  
【西尾市 やすい小児科】
- covid19 少し目立ちました。  
溶連菌感染症少し目立ちました。  
【西尾市 山岸クリニック】

### 東三河地区

- サルモネラ、カンピロバクター腸炎要注意  
COVID-19が高校生に拡散か？  
【豊橋市 医療法人みやざわ小児科】
- ヒトメタニューモ 6名(1歳男 2名 3歳男 4名)  
マイコプラズマ 1名(37歳女)  
カンピロバクター 1名(29歳男)  
先週分 サルモネラ 1名  
病原大腸菌O55 1名  
【蒲郡市 畑川クリニック】
- [6月報 STD 定点コメント]
- マイコプラズマ尿道炎 3例  
マイコプラズマ子宮頸管炎 2例  
【豊橋市 古島クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2024年7月17日現在						
一類～三類感染症						
<関連リンク> 届出基準 <a href="https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijyun230925.pdf">https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijyun230925.pdf</a>						
● 結核（二類感染症）						
報告保健所	2024年28週報告数			2024年総計(1～28週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	7	2	4	182	44	52
豊田市				16	3	7
豊橋市	1			30	6	13
岡崎市				14	3	3
一宮市	1		1	37	7	15
瀬戸				39	12	13
半田	1		1	20	2	9
春日井				34	5	8
豊川				16	2	6
津島	1			38	5	10
西尾				7	1	1
江南				20	4	3
新城				1		
知多	1			25	5	10
清須	1	1		16	4	3
衣浦東部	2	1	1	32	9	6
合計	15	4	7	527	112	159

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	15歳	女	7/3	7/3	7/11	O26、VT1(+)
2	名古屋市	11歳	男	7/2	7/4	7/6	O157、VT1(+)
3	豊田市	36歳	女	-/-	7/11	7/11	O111、VT1(+) 無症状病原体保有者
4	豊橋市	32歳	女	-/-	7/12	7/12	O115、VT2(+) 無症状病原体保有者
5	豊川	19歳	女	6/30	7/2	7/8	O157、VT2(+)

**四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）**

● **A型肝炎（四類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	衣浦東部	45歳	女	無	国内

● **レジオネラ症（四類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	名古屋市	32歳	男	肺炎型	国内
2	名古屋市	70歳	男	肺炎型	国内
3	豊田市	80歳	男	肺炎型	国内
4	豊橋市	64歳	男	肺炎型	不明
5	半田	70歳	男	肺炎型	国内

● **カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	瀬戸	93歳	女	不明	国内	無
2	豊川	80歳	男	不明	国内	無
3	西尾	87歳	女	逆行性尿路感染症	国内	無

● **急性脳炎（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	名古屋市	0歳	女	RSウイルス	国内

● **劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	血清群	感染地域
1	名古屋市	86歳	女	A群	国内
2	名古屋市	91歳	男	不明	不明
3	一宮市	94歳	女	G群	国内
4	瀬戸	52歳	男	A群	国内

● **ジアルジア症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域
1	瀬戸	49歳	男	国内

● **侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	江南	63歳	女	無	国内

● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	55歳	男	早期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	19歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	27歳	男	無症候	性的接触	国内
4	名古屋市	38歳	男	早期顕症	性的接触	国内
5	名古屋市	33歳	男	早期顕症	性的接触	国内
6	名古屋市	25歳	男	無症候	性的接触	国内
7	名古屋市	36歳	男	早期顕症	性的接触	国内
8	豊橋市	45歳	男	無症候	不明	国内
9	一宮市	54歳	男	早期顕症	性的接触	国内
10	知多	53歳	男	早期顕症	性的接触	国内
11	衣浦東部	49歳	男	無症候	不明	国内
12	衣浦東部	35歳	男	早期顕症	性的接触	国内
● 百日咳（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染経路・感染地域等	
1	名古屋市	5歳	男	有（3回）	中華人民共和国	
2	春日井	12歳	女	不明	国内	
3	豊川	0歳	男	無	家族内感染	
4	豊川	32歳	男	不明	家族内感染	
5	豊川	17歳	男	不明	国内	
6	豊川	11歳	男	有（1回）	家族内感染	
7	豊川	11歳	女	有（追加接種有）	国内	

2024年6月報

(2024年7月12日現在、診断週(新型コロナウイルス感染症は報道発表日)に基づく集計)

6月の一〜五類、新型インフルエンザ等感染症(全数把握対象)発生状況〔( )は無症状病原体保有者再掲〕

2023〜2024年に報告のあった 疾病名及び病型  ( )内は全数把握対象疾病数	2024年6月			2024年	<参考>2023年	
	愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	1-6月 累計 <愛知県全体>	1-6月 累計 (昨年掲載値) <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>
一類 (7) 【対象となる7疾病】	0	0	0	0	0	0
二類 (7) 結核	64 (21)	24 (10)	88 (31)	491 (142)	475 (158)	1,029 (340)
新型インフル エンザ等 (4) * * 新型コロナウイルス感染症 *	-	-	-	-	276,991	276,991
三類 (5) 細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (0)	0 (0)	0 (0)
腸管出血性大腸菌感染症	9 (1)	2 (0)	11 (1)	48 (10)	35 (8)	153 (37)
腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (1)	0 (0)	0 (0)
パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	2 (1)
四類 (44) E型肝炎	0	0	0	8	5	8
A型肝炎	1	0	1	3	1	2
エムボックス **	0	0	0	0	2	4
オウム病	0	0	0	0	0	1
重症熱性血小板減少症候群	1	0	1	1	1	1
つつが虫病	0	0	0	1	2	27
デング熱	3	0	3	10	4	11
日本紅斑熱	0	0	0	3	2	9
マラリア	0	0	0	0	2	2
ライム病	2	0	2	2	0	1
レジオネラ症	9	1	10	50	51	145
レプトスピラ症	0	0	0	0	1	3
五類 (24) アメーバ赤痢	3	2	5	18	19	33
ウイルス性肝炎	0	0	0	3	7	10
内訳						
B型	0	0	0	1	4	6
その他	0	0	0	2	3	4
カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感染症 **	7	1	8	67	77	167
急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	0	0	0	1	0	1
急性脳炎	1	2	3	15	16	49
クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	1
クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	1	2	8
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	11	0	11	78	36	57
後天性免疫不全症候群	2	6	8	31	51	85
内訳						
無症候性キャリア	1	4	5	19	34	56
AIDS	1	2	3	11	17	28
その他	0	0	0	1	0	1
ジアルジア症	0	0	0	2	0	0
侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	0	2	28	23	45
侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	1	0	1
侵襲性肺炎球菌感染症	16	7	23	139	71	150
水痘(入院例に限る。)	2	2	4	20	14	32
梅毒	41	26	67	393	451	822
内訳						
無症候	14	7	21	109	114	214
早期顕症	27	18	45	274	327	590
晩期顕症	0	1	1	10	8	11
先天梅毒	0	0	0	0	2	7
播種性クリプトコックス症	2	0	2	7	5	11
破傷風	1	0	1	5	2	8
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	1	2	3
百日咳	4	0	4	18	19	42
風しん	0	0	0	1	0	0
麻しん	0	0	0	2	2	2
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	3	3
総 計	181	73	254	1,456	278,374	279,919

\* 2023年5月8日に「新型コロナウイルス感染症」の位置付けがCOVID-19として5類感染症の定点把握に変更されたため、上記表には2023年5月7日分までを計上しています。

\*\* 2023年5月26日から以下の2疾病について、届出基準及び届出様式が改正されました。  
(改正前)サルベ→(改正後)エムボックス、(改正前)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症→(改正後)カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

疾病名	2024年6月			2024年 1-6月 累計		<参考>2023年				
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		1-6月 累計 (昨年掲載値)		総計		
				合計	合計	愛知県全体	合計	愛知県全体	合計	
性感染症定点	性器クラミジア感染症	男	33	106	139	829	718	1,144	1,436	2,281
		女	53	26	79	431	426		845	
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	15	48	63	318	228	397	431	830
		女	32	26	58	286	169		399	
尖圭コンジローマ	男	6	42	48	303	157	219	338	471	
	女	7	6	13	71	62		133		
淋菌感染症	男	14	46	60	393	326	390	690	818	
	女	6	4	10	86	64		128		
基幹定点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		65	16	81	411	362	789		
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		1	0	1	22	13	40		
	薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	0	2	0	0		

感染症の類型及び定義(感染症法)

2023年5月8日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (49疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	<p>【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p> <p>【再興型インフルエンザ又は再興型新型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p>
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症（政令で指定、一年限定）
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

\* 2023年5月8日に「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）」の位置付けが5類感染症の定点把握に変更されました。









# グラフ総覧

## 2024年28週(7月8日～7月14日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2024年28週までの定点(インフルエンザ/COVID-19・小児科・眼科・基幹)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

\*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> \*ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

